

PAC定演113

フロール
×
ファンチ
&
シューマン
×
ブラームス

Claus
Peter Flor
Conductor

Hyogo Performing Arts Center Orchestra

名匠のタクトで、
ドイツ音楽の系譜を追う
ロマンあふれる珠玉のプログラム

Claire
Huangci
Piano

指揮：クラウス・ペーター・フロール

ピアノ：クレア・ファンチ

管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団

ベートーヴェン：「エグモント」序曲

Ludwig van Beethoven: Egmont, op. 84: Overture

シューマン：ピアノ協奏曲 イ短調 op.54

Robert Schumann: Piano Concerto in A minor, op.54

ブラームス：交響曲 第1番 ハ短調 op.68

Johannes Brahms: Symphony No.1 in C minor, op.68

兵庫芸術文化センター管弦楽団 第113回定期演奏会

2019 3/15 (金)・16 (土)・17 (日) 3:00pm開演 (2:15pm開場)

A席4,000円 B席3,000円 C席2,000円 D席1,000円 (全席指定・税込)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 [10:00am-5:00pm 月曜休み※祝日の場合翌日]

一般発売
10/14日

- 芸術文化センター 0798-68-0255 <http://www.gcenter-hyogo.jp>
- イープラス <http://eplus.jp> (パソコン&携帯)
- チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード 124-829] <http://pia.jp/t/>
- ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター対応)、0570-084-005 [Lコード 52764] <http://l-tike.com>

芸術文化センター
会員先行予約受付開始 10/12日

直接購入
芸術文化センター2階総合カウンター
[10/16(火)より、残席がある場合のみ]
ローソン、サンクス、ファミリーマート
セブンイレブン、サークルK、ミニストップ

※プレイガイドでのお取り扱いは各プレイガイドにお問い合わせください。 ※未就学児童のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

◎主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

助成：文化庁 文化庁文化芸術振興費補助金 (舞台芸術創造活動活性化事業) 独立行政法人 日本芸術文化振興会

HYOGO 150th Anniversary

兵庫芸術文化センター

文化力 POWER OF CULTURE

兵庫芸術文化センター管弦楽団 第113回定期演奏会

PAC定期2度目の登場、ドイツ・ライプツィヒ生まれの指揮者、クラウス・ペーター・フロールが届けるのは、ドイツ音楽の系譜を追う、名作揃いのプログラム。

冒頭は、ベートーヴェンが、敬愛するドイツの詩人ゲーテの戯曲のために書いた「エグモント」の序曲。勇壮な音楽が幕開けを飾ります。

続いて演奏されるのは、ドイツ・ロマン派音楽を発展させたシューマンによるピアノ協奏曲。クレア・ファンチは、2014年の名曲コンサートで、ベートーヴェンのピアノ協奏曲第3番を弾きPACと初共演、定期には今回が初登場となります。アメリカのカーティス音楽院でラン・ランやユジャ・ワンの師としても知られるゲイリー・グラフマンのもとで学び、その後長らくドイツで暮らすピアニストです。2018年6月にゲザ・アンダ国際ピアノコンクールで優勝したばかりと、ますます注目を集めています。

後半は、シューマンに才能を見出されて名をなしたブラームスの交響曲第1番。ベートーヴェンの偉大な9つの交響曲を意識するあまり、20年以上を経て完成に至ったこの作品は、ベートーヴェンの第10番と称されました。ドイツ音楽の真髄を知る名匠が紡ぎ出す重厚なサウンドを、どうぞお楽しみに。



指揮: クラウス・ペーター・フロール

Claus Peter Flor, Conductor

旧東独ライプツィヒ生まれ。当初ヴァイオリンを学び、後にR.クーベリック、K.ザンデルリンクらに指揮を学ぶ。31歳の時にベルリン交響楽団(2006年にベルリン・コンツェルトハウス管と名称変更)の音楽監督に就任。同時に、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、シュターツカペレ・ドレスデンなどを指揮、35歳の時、ベルリン・フィルに客演した。これまでに、コンサートヘボウ管、バリ管、バンベルク響、フランクフルト放響、ロンドン響、NHK響、ボストン響、シカゴ響、フィラデルフィア管、サンフランシスコ響、ニューヨーク・フィル等の欧米の主要なオーケストラを指揮している。オペラ分野でも、ベルリン・ドイツ・オペラ、ドレスデン、ケルン等の歌劇場で指揮しているほか、ドイツ国外では「フィガロの結婚」をブリュッセルのモネ劇場で指揮し、同劇場とは日本公演も果たした。録音も多数あるが、バンベルク響とのメンデルスゾーン録音はとりわけ高い評価を受けている。兵庫芸術文化センター管弦楽団の定期演奏会にはこれが2度目の登場となる。



ピアノ: クレア・ファンチ

Claire Huangci, Piano

“限界を超えるほどの輝かしい音に加えて、クレア・ファンチは潜在する重要な点に鋭く気づき音楽を巧みに創り上げる”とドイツのラジオ・プレーメンは彼女を評した。2009年ドイツ・ダルムシュタットのショパン国際コンクール優勝。2010年アメリカ・マイアミの同コンクールで優勝。2013年には、アメリカ・ピアニスト協会賞の5人の内の1人にノミネートされ、夏には、チャイコフスキーとプロコフィエフを収めたソロ・デビュー・アルバム〈Sleeping Beauty〉がベルリン・クラシックスから発売。2015年にも同じくベルリン・クラシックスから〈スカルラッチィ・ソナタ集〉を発表。ドイツレコード批評家賞を受賞するなど高い評価を受けた。ノリントン指揮、シュトゥットガルト放送響、ベルリン・ドイツ響、ミュンヘン室内管、モスクワ放送響など世界の名だたるオーケストラと共演をしている。兵庫芸術文化センター管弦楽団とは2度目の共演。



兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ベンクラブ賞受賞。通称PAC(バック)オーケストラ。 [http:// hpac-orc.jp](http://hpac-orc.jp)

<http://www.gcenter-hyogo.jp>
兵庫県立芸術文化センター
 Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中!
 詳しくは、<http://www.gcenter-hyogo.jp>

便利なアクセス!!

大阪・梅田からも神戸・三宮からも
 ホールまで15分
 (阪急電車特急乗車の場合)

- ◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)
- ◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)
- ※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

